

令和1年度 白老宏友会

## 法人運営報告（案）

### （運営理念）

「人と人との尊重し合い地域の中で普通に暮らせる  
安全で安心な生活を支え自立意識の向上に努める」

### （支援理念）

「気遣いや思いやりを大切にし向上心を忘れず  
共に出会って良かったと言える人生作りを目指す」

### （経営理念）

- ・サービスの向上に努める
- ・人材の育成に努める
- ・地域との交流を深め地域貢献に努める
- ・多様なニーズへのアプローチと情報の共有に努める
- ・計画性ある経営に努める

社会福祉法人 白老宏友会

1. 運営・事業概要

<p>法人経営と運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員に伴う選考と選任。</li> <li>・諸規定の改正（給与補足、就業規則、賃金規程他）</li> <li>・働き方改革に伴う同一賃金、同一労働への対応</li> <li>・日中支援ニーズ対応による定員外受け入れ継続と、バランスシートの適正。。</li> <li>・共生型事業の充実と「はあもにい」サロンの一般使用による地域貢献。</li> <li>・介護職員処遇改善手当、特定処遇改善手当の取得、支給。</li> <li>・単位実習生の受け入れ。</li> <li>・求人活動（学校訪問、インターンシップ、マイナビ、雑誌他）の実施。</li> <li>・職員研修（ネット講座、法人内研修報告・事例発表、外部研修他）実施</li> <li>・資格取得（介護福祉士・初任者研修他）のための助成実施。</li> <li>・白老町象徴空間「ウポポイ」出店決定。</li> </ul>
<p>法人事業と サービス利用状況 (31. 3 末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同生活援助事業（GH10ヶ所、サテライト2ヶ所） 地域生活支援センター「あぶろ」（定員98名、現数97名）</li> <li>・多機能型事業所「ポプリ」（定員60名、現数73名） 就労継続B型（定員40名、現数48名）生活介護（定員20名、27名）</li> <li>・生活介護事業所「みらいえ」（定員40名、46名）</li> <li>・生活介護事業所「愛泉園」（定員20名、24名）</li> <li>・短期入所単独型事業所「かのん」（定員3名、延利用数1,000名）</li> <li>・短期入所併設型事業所「かい」（定員1名、利用者数3名、延日数278日）</li> <li>・特定相談事業所「ゆから」（計画総数274件）</li> </ul>
<p>サービス内容状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あぶろ」 支援センター拠点の充実を図るために3課の各課に課長、係長、主任の配置により日常支援の強化と育成に努めてきた。 看護師の配置は加齢化する利用者の医療配慮、対応が増加していることが適正な判断や指示が支援の効果となっている。 職員の確保通年の求人状況ではあるが、配置基準を下回ることなく求人活動や日中支援事業所とのタイアップも含め支援の確保に努めてきた。 短期入所（併設型）においては、在宅事情から固定者が長期利用の実態にあったが、GH入居者の転居により、短期のニーズ実態で運営が図れた。</li> <li>・「ポプリ」 就労Bにおいては、需要と供給の安定した取り組みにより工賃達成加算の目標をクリアしている。「ウポポイ」への出店には主力製品開発から店舗構想を含め財団との交渉が実り落札となり出店への運びとなった。 生活介護においては、多機能機能を生かし就労活動ニーズと生活支援活動の幅広い実態を受け入れ、個々のニーズに応えるプログラムの充実図ってきた。</li> <li>・「愛泉園」 「ウポポイ」の開設に向け、アイヌ文様バッチの生産販売を定着させる一方、関連商品拡大と利用者活動の範囲拡大を合わせ、プリント機器等の設備を充足してきた。 また、野外プログラムとして畑作生産の拡充を図り利用者の特性を活かせる環境づくりを図り工賃の確保と「和多志の家」の再利用（外部への賃貸他）を視野に建物環境整備を実施してきた。</li> <li>・「みらいえ」 野外活動の環境整備により野外活動においては、利用者の積極的な参加が得られ残存機能の発揮や健康面への効果として十分な成果を遂げているものと思われ、生産ものも起動の経過を辿っている。 また、自己選択とプログラムの強化を図り、心身共に健康面への配慮をし、生きがいを見いだすべく支援内容の構築を図ってきた。</li> <li>・「ゆから」 継続サービス利用者の計画業務を主体に、一般相談機能も必要に応じて実施してきた。</li> <li>・「かのん」 定員3名の利用が年間通して利用されており、在宅生活の緊急的ニーズを始めとする利用内容が多様化している状況であり、入居施設に切り替えのアプローチと受け入れの模索が課題とされる。</li> </ul>

2. 評議員会、理事会、評議員選任・解任委員会開催状況

〔評議員会〕

開催年月日	報告・議案
定時評議員会 (R 1.6.14)	報告第1号 評議員欠員に伴う評議員選任解任委員会の報告 報告第2号 内部監査報告 報告第3号 法人事業計画案 報告第4号 令和1年度予算及び第1次補正予算 議案第1号 平成30年度法人事業報告案 議案第2号 平成30年度法人決算報告案 議案第3号 役員(理事・監事)任期満了に伴う選任について 議案第4号 規程改正

〔理事会〕

開催年月日	報告・議案
第1回 理事会 (R1.5.30)	報告第1号 前回理事会以降の法人・各事業所の動向 報告第2号 内部監査報告 議案第1号 平成30年度第5次補正予算案 議案第2号 規程改正案 議案第3号 平成30年度法人事業報告案 議案第4号 平成30年度法人決算報告案 議案第5号 令和1年度第1次補正予算案 議案第6号 評議員選任・解任委員会委員欠員補充 議案第7号 役員(理事・監事)任期による選任案 議案第8号 令和1年度定時評議員会の招集
第2回 理事会 (R1.6.14)	報告第1号 定時評議員会報告 議案第1号 理事長並びに常務執行理事の選任理事 議案第2号 規程改正 議案第3号 国立博物館出店に関して
第3回 理事会 (R1.9.11)	報告第1号 前回理事会以降の法人・各事業所の動向 報告第2号 理事長並びに業務執行理事の動向 報告第3号 内部監査報告 報告第4号 福祉介護職員等特定処遇改善加算 議案第1号 規程改正 議案第2号 令和1年度第2次補正予算案
第4回 理事会 (R1.12.10)	報告第1号 前回理事会以降の法人・各事業所の動向 報告第2号 内部監査報告 報告第3号 新卒者採用の状況並びに正規職員登用 議案第1号 規程改正 議案第2号 令和1年度第3次補正予算(案)
第5回 理事会 (R2.3.18)	報告第1号 新型コロナウイルス感染防止と対策について 報告第2号 前回理事会以降の法人・各事業所の動向 報告第3号 内部監査報告 議案第1号 規程改正案 議案第2号 令和1年度最終補正予算(案) 議案第3号 令和2年度事業計画 議案第4号 令和2年度予算案

〔評議員選任・解任委員会〕

開催月日	議 事
第1回 (R1.5.30)	評議員欠員報告、選任承認

3. 内部監査開催状況

開催年月日	監査内容
第1回 (R1.5.22)	平成30年度の理事職務執行、事業報告決算内容 (吉田・煤孫監事)
第2回 (R1.9.4)	令和1年4月～6月の事業実施、計算書類及び補助簿 (飯島・煤孫監事)
第3回 (R1.12.4)	令和1年7月～9月の事業実施、計算書類及び補助簿 (飯島・煤孫監事)
第4回 (R2.3.11)	令和1年10月～12月の事業実施、計算書類及び補助簿 (飯島・煤孫監事)

4. 外部監査、内部監査、評議員会、理事会開催状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
外部監査		2.3月 (4/26.30)		4.5月 (7/23.24)		5.6月 (9/17.18)
内部監査		1.3月 (5/22)			4.6月 (9/4)	
評議員会			定時 (6/14)			
理事会		第1回 (5/30)				第2回 (9/11)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外部監査		8.9月 (11/18.19)		10.12月 (1/23.27)		12.1月 (3/24.25)
内部監査			7.9月 (12/11)			10.12月 (3/11)
評議員会						
理事会			第3回 (12/10)			第4回 (3/18)

5. 役員研修実績内容

開催年月日	研修内容	研修参加者
R1.6.21	経営者・人事労務担当者向けセミナー 「働き方改革でどう変わった？ 企業・産業医・担当者の責任」	茂木理事長 北平常務理事
R1.7.31	令和元年度 総務担当者専門研修 ・社会福祉法人の適正な運営について ・社会福祉法人に対する指導監査の見直しについて ※ R1.9.11 開催の理事会において全理事に資料配付	北平常務理事
R1.9.26	令和元年度北海道地域生活定着支援推進会議 「生きづらさを抱える罪に問われた 人たちにどう寄り添うか」	茂木理事長 飯島監事
R1.11.22	令和元年度社会福祉法人向けセミナー 「これから備える働き方改革関連法案のポイント」 ～改正内容と今後の対応について～	北平常務理事
R1.12.10	令和元年 法人役員・施設長専門研修 ・社会福祉法人の今後の事業展開について ・社会福祉法人の抱える課題と具体的取り組み	法人全役員

6. 令和元年度 法人研修  
〔職員研修会〕

開催年月日	研修内容
研修報告会 (R1.11.30)	<p>①「愛泉園」 施設視察研修 「生活介護事業所の取り組み」…生活支援員：大谷 美津子</p> <p>②「ポプリ」 全道知的障がい関係職員研究大会 「福祉施設で働く看護師に 期待される役割とは」…看護師：八木 圭子、池田 樹里</p> <p>③「あぶろ」 全道知的障がい関係職員研究大会 「サービスの質の向上に向けて」…支援副主任：荒井 奈津子</p> <p>④「みらいえ」 重度障がい者への対応と今後の課題 「6次産業化の実践例と今後の取り組み」…支援員：宮道 大輔</p> <p>⑤障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成講座 障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成講座…支援員：岡本 清美</p> <p>＝講演＝ 「戦後の障害児・者福祉と白老宏友会の実践活動を考える」 北海道文教大学人間学科 教授：鈴木 幸雄氏</p>
事例実践報告会 (R2.2.15)	<p>① 愛泉園 支援主幹：丸山 貴俊 「生活介護事業における利用者の特性にマッチングした授産活動」 ～アイヌ文様の缶バッジ作業を通して～</p> <p>② ポプリ 支援員：佐々木 裕樹 「就労支援B型サービスの在り方と将来を見据えて」 ～地域福祉との連携及び利用者の高齢化に向けて～</p> <p>③ あぶろ 主任支援員：佐々木 由紀子 「余暇活動の充実と地域参加」</p> <p>④ みらいえ 支援員：田中 沙紀 「T・Kさんの障がい特性へのアプローチと 在宅生活での自立を目指して」</p> <p>分科会（8グループ参加職員67名） テーマ：「より良い支援のために 大切なこと」</p>

7. 評議員、理事名簿

役職	評議員		役職	理事	
	氏名	就任月日		氏名	就任月日
評議員	大屋 正義	H29.6.1	理事長	茂木 静	H29.6.15
評議員	松岡 勝昭	H29.6.1	常務理事	北平 保	H29.6.15
評議員	藤本 直司	H29.6.1	理事	鈴木 靖男	H29.6.15
評議員	庭山 了	R1.5.30	理事	西 幹雄	H29.6.15
評議員	中谷 通恵	H30.9.12	理事	星 貢	H29.6.15
評議員	田中 敏郎	R1.5.30	理事	宮澤 仁	H30.5.29
評議員	高橋 郁子	H29.6.1	理事	土門 誠	H29.6.15
評議員	五十嵐 省蔵	H29.6.1	監事	吉田 稔	H29.6.15
			監事	煤 孫正美	H29.6.15